



2024年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年4月25日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社エクセディ
コード番号 7278 URL <https://www.exedy.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉永 徹也
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 豊原 浩 TEL 072-822-1152
定時株主総会開催予定日 2024年6月24日 配当支払開始予定日 2024年6月25日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月24日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期の連結業績 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	308,338	7.9	△15,438	-	△13,274	-	△9,090	-	△10,023	-	△158	-
2023年3月期	285,639	9.4	8,760	△52.2	9,916	△49.1	5,236	△62.1	4,591	△63.2	9,643	△58.7

	基本的1株当たり 当期利益		希薄化後 1株当たり当期利益		親会社所有者帰属持分 当期利益率		資産合計 税引前利益率		売上収益 営業利益率	
	円	銭	円	銭	%	%	%	%	円	銭
2024年3月期	△213.43		-		△4.5		△4.1		△5.0	
2023年3月期	97.78		-		2.1		3.0		3.1	

(参考) 持分法による投資損益 2024年3月期 50百万円 2023年3月期 57百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率		1株当たり親会社 所有者帰属持分	
	百万円	円	百万円	円	百万円	%	%	円	銭	
2024年3月期	321,935		233,539		218,548	67.9		4,653.32		
2023年3月期	331,875		239,901		225,563	68.0		4,803.89		

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	円	百万円	円	百万円	円	百万円	円
2024年3月期	37,609		△13,407		△11,406		74,043	
2023年3月期	27,224		△12,794		△11,179		59,538	

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社 所有者帰属 持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円	銭	円	銭	円	銭	%	%
2023年3月期	-	45.00	-	45.00	90.00	4,234	92.0	1.9
2024年3月期	-	60.00	-	60.00	120.00	5,646	-	2.6
2025年3月期(予想)	-	60.00	-	60.00	120.00		56.4	

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	300,000	△2.7	16,000	-	15,000	-	10,000	-	212.92	

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）Allegis LS 2023-10, a Series of CGF2021 LLC、除外 1社（社名）－
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無

（注）詳細については、[添付資料] P.11「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	48,593,736株	2023年3月期	48,593,736株
② 期末自己株式数	2024年3月期	1,627,767株	2023年3月期	1,639,537株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	46,961,632株	2023年3月期	46,945,427株

（注）「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式（2024年3月期81,200株、2023年3月期89,800株）を期末自己株式数に含めております。

また、「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

（2024年3月期84,654株、2023年3月期93,708株）

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及びご利用にあたっての注意事項等については添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結財政状態計算書	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結持分変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におきましては、原材料価格上昇分の売価への転嫁をすすめたことや円安が進行したことに伴う為替換算影響などにより、売上収益は増加いたしました。利益面におきましては、売上収益の増加はあるものの、当社グループのA T（自動変速装置関連事業）セグメントにおける生産設備等につき、E V化の進展による需要の減少という事業環境の大きな変化を背景とした収益性の低下が見込まれることから、減損の兆候を識別し、対象となる有形固定資産について減損テストを行いました。その結果、対象資産の帳簿価額を回収可能額まで減額し、322億円の減損損失を「その他の費用」として計上したことなどもあり、減益となりました。

当連結会計年度の業績は、売上収益 3,083億円（前年同期比 7.9%増）、営業損失 154億円（前年同期は88億円の営業利益）、税引前損失 133億円（前年同期は99億円の税引前利益）、親会社の所有者に帰属する当期損失 100億円（前年同期は46億円の親会社の所有者に帰属する当期利益）となりました。

（セグメント情報）

報告セグメントの種類別の概況は下記のとおりであります。

〔MT（手動変速装置関連事業）〕

売上収益は 716億円（前年同期比 0.2%増）となりました。セグメント利益は、インフレの高止まりなどを背景としたコストの上昇はあるものの売価への転嫁を進めたことなどにより、95億円（前年同期比 10.4%増）となりました。

〔A T（自動変速装置関連事業）〕

売上収益は 2,017億円（前年同期比 11.1%増）となりました。これは、原材料価格上昇分の売価への転嫁をすすめたことや円安が進行したことに伴う為替換算影響などによるものです。利益面におきましては、売上収益の増加はあるものの、生産設備等につき、E V化の進展による需要の減少という事業環境の大きな変化を背景とした収益性の低下が見込まれることから、減損の兆候を識別し、対象となる有形固定資産について減損テストを行いました。その結果、対象資産の帳簿価額を回収可能額まで減額し、322億円の減損損失を「その他の費用」として計上したことなどもあり、259億円のセグメント損失（前年同期は 11億円のセグメント損失）となりました。

〔T S（産業機械用駆動伝導装置事業）〕

売上収益は 150億円（前年同期比 6.7%増）となりました。セグメント利益は売上収益の増加や経費節減につとめたことなどにより 21億円（前年同期比 32.2%増）となりました。

〔その他〕

売上収益は 200億円（前年同期比 7.8%増）となりました。セグメント利益は、アセアン地域での2輪用クラッチの売上収益の増加や経費節減につとめたことなどにより 8億円（前年同期比 1.5%増）となりました。

所在地別の概況は下記のとおりであります。

〔日本〕

売上収益は 1,256億円（前年同期比 2.5%増）となりました。利益面につきましては、当社で減損損失を計上したことにより 64億円の営業損失（前年同期は 70億円のセグメント利益）となりました。

〔米州〕

売上収益は 593億円（前年同期比 17.4%増）となりました。円安が進行したことに伴う為替換算影響により売上収益の増加はあるものの、生産性の悪化やインフレの高止まりを背景としたコストの上昇などにより 42億円の営業損失（前年同期は 46億円の営業損失）となりました。

〔アジア・オセアニア〕

売上収益は 1,122億円（前年同期比 8.2%増）となりました。円安が進行したことに伴う為替換算影響により売上収益の増加はあるものの、中国子会社で減損損失を計上したことにより 53億円の営業損失（前年同期は 69億円の営業利益）となりました。

〔その他〕

売上収益は 113億円（前年同期比 25.6%増）、営業利益は、売上収益の増加などにより 5億円（前年同期比 89.4%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産につきましては、資産合計は 3,219億円（前連結会計年度末は 3,319億円）となり、前連結会計年度末比 99億円(3.0%)減少いたしました。

主な内容は減損損失の計上に伴う、有形固定資産の減少 368億円及び繰延税金資産の増加 102億円、現金及び現金同等物の増加 145億円並びに資本性金融商品に対する投資の増加 30億円であります。

負債合計につきましては 884億円（前連結会計年度末は 920億円）となり、前連結会計年度末比 36億円(3.9%)減少いたしました。

主な内容は借入金の返済に伴う、社債及び借入金の減少 37億円、営業債務及びその他の債務の減少 6億円及び未払法人所得税等の増加 11億円であります。

資本合計につきましては 2,335億円（前連結会計年度末は 2,399億円）となり、前連結会計年度末比 64億円(2.7%)減少いたしました。

主な内容は、利益剰余金の減少 147億円（親会社の所有者に帰属する当期損失計上による減少 100億円、剰余金の処分（配当金）による減少 49億円）、為替が円安に推移したことなどによる、その他の資本の構成要素の増加 76億円、非支配持分の増加 7億円 であります。なお、親会社所有者帰属持分比率は、前連結会計年度末の 68.0%から 67.9%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローで獲得した資金は、前年同期（272億円）から 104億円（38.1%）増加し 376億円となりました。これは、税引前当期利益が 232億円減少、営業債務及びその他の債務の増減額が 30億円の減少となった一方、減損損失が 280億円増加、棚卸資産の増減額が 39億円の増加、法人所得税の支払額の減少により 31億円増加、営業債権及びその他の債権の増減額が 19億円の増加となったことなどによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローで使用した資金は、前年同期（128億円）から 6億円（4.8%）増加し 134億円となりました。これは、投資有価証券の取得による支出が 29億円増加、投資有価証券の売却による収入が 9億円減少、有形固定資産の取得による支出が 31億円の減少となったことなどによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローで使用した資金は、前年同期（112億円）から 2億円（2.0%）増加し 114億円となりました。これは、配当金の支払額が 5億円増加したことなどによるものです。

上記に加え、現金及び現金同等物に係る換算差額による増加 17億円（前年同期は 9億円の増加）があり、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末（595億円）から 145億円（24.4%）増加し、740億円となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、地政学的リスクの高まりや、インフレ率の高止まりなど、先行きは引き続き不透明な状況にあります。このような事業環境のもとで、売上収益につきましては、電動化の進展に伴う A T（自動変速装置関連事業）における売上減少の一方、M T（手動変速装置関連事業）を中心に受注は堅調に推移すると見込んでおり、2025年3月期の連結売上高は前年度をやや下回る水準となる見通しです。利益面につきましては、2024年3月期における減損損失の計上に伴う償却費負担の減少や、部品、原材料およびエネルギー価格の上昇について売価への転嫁を進める一方、設備の稼働率向上や諸経費の削減など、グループをあげて経営全般にわたる効率化をさらに推し進めることなどにより、利益の確保に努める所存であります。

以上により、2025年3月期の売上収益は 3,000億円（当連結会計年度比 2.7%減）、営業利益 160億円（当連結会計年度は 154億円の営業損失）、税引前利益 150億円（当連結会計年度は 133億円の税引前損失）、親会社の所有者に帰属する当期利益 100億円（当連結会計年度は 100億円の親会社の所有者に帰属する当期損失）を予想しております。

また、為替レートにつきましては、1米ドル148円を想定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的に I F R S を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	59,538	74,043
営業債権及びその他の債権	53,929	53,513
その他の金融資産	2,155	2,105
棚卸資産	44,198	44,278
その他の流動資産	3,634	2,949
流動資産合計	163,454	176,889
非流動資産		
有形固定資産	154,632	117,824
のれん及び無形資産	2,939	2,412
持分法で会計処理されている投資	272	1,043
資本性金融商品に対する投資	1,810	4,767
その他の金融資産	96	80
繰延税金資産	6,366	16,592
退職給付に係る資産	1,206	1,418
その他の非流動資産	1,100	909
非流動資産合計	168,421	145,047
資産合計	331,875	321,935

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	8,228	6,348
営業債務及びその他の債務	37,789	37,149
その他の金融負債	545	664
未払法人所得税	1,664	2,739
短期従業員給付	2,336	2,591
引当金	2,186	2,061
その他の流動負債	3,379	3,121
流動負債合計	56,127	54,674
非流動負債		
社債及び借入金	25,423	23,630
その他の金融負債	1,076	943
退職給付に係る負債	6,609	6,566
繰延税金負債	697	30
その他の非流動負債	2,042	2,552
非流動負債合計	35,848	33,723
負債合計	91,975	88,396
資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	7,541	7,543
自己株式	△3,709	△3,682
その他の資本の構成要素	10,639	18,274
利益剰余金	202,808	188,129
親会社の所有者に帰属する持分合計	225,563	218,548
非支配持分	14,338	14,991
資本合計	239,901	233,539
負債及び資本合計	331,875	321,935

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
	百万円	百万円
売上収益	285,639	308,338
売上原価	240,872	254,489
売上総利益	44,767	53,850
販売費及び一般管理費	32,895	37,425
その他の収益	2,431	1,326
その他の費用	5,544	33,189
営業利益 (△損失)	8,760	△15,438
金融収益	2,149	3,277
金融費用	1,051	1,162
持分法による投資利益	57	50
税引前利益 (△損失)	9,916	△13,274
法人所得税費用	4,680	△4,184
当期利益 (△損失)	5,236	△9,090
当期利益 (△損失) の帰属		
親会社の所有者	4,591	△10,023
非支配持分	646	933
当期利益 (△損失)	5,236	△9,090
1株当たり当期利益 (△損失) 基本的小よび希薄化後 (円)	97.78	△213.43

(連結包括利益計算書)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
	百万円	百万円
当期利益 (△損失)	5,236	△9,090
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 資本性金融商品	△736	△276
確定給付制度の再測定	187	275
純損益に振り替えられることのない項目合計	△549	△1
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	4,952	8,923
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対 する持分	4	9
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	4,956	8,932
その他の包括利益合計	4,406	8,931
当期包括利益	9,643	△158
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	8,222	△2,113
非支配持分	1,421	1,954
当期包括利益	9,643	△158

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素		合計
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融商品	確定給付制度の再測定	
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2022年4月1日時点の残高	8,284	7,555	△3,768	7,274	250	-	7,524
当期利益	-	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	4,181	△736	187	3,631
当期包括利益合計	-	-	-	4,181	△736	187	3,631
自己株式の取得	-	-	△0	-	-	-	-
自己株式の処分	-	△15	59	-	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	-	-	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	△329	△187	△516
所有者との取引額合計	-	△15	59	-	△329	△187	△516
当期増減額	-	△15	59	4,181	△1,066	-	3,115
2023年3月31日時点の残高	8,284	7,541	△3,709	11,454	△815	-	10,639

	親会社の所有者に帰属する持分			
	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年4月1日時点の残高	202,160	221,756	14,267	236,023
当期利益	4,591	4,591	646	5,236
その他の包括利益	-	3,631	775	4,406
当期包括利益合計	4,591	8,222	1,421	9,643
自己株式の取得	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	44	-	44
剰余金の配当	△4,459	△4,459	△1,350	△5,809
株式に基づく報酬取引	-	-	-	-
利益剰余金への振替	516	-	-	-
所有者との取引額合計	△3,943	△4,415	△1,350	△5,765
当期増減額	647	3,807	71	3,878
2023年3月31日時点の残高	202,808	225,563	14,338	239,901

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素		合計
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融商品	確定給付制度の再測定	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年4月1日時点の残高	8,284	7,541	△3,709	11,454	△815	-	10,639
当期損失	-	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	7,911	△276	275	7,910
当期包括利益合計	-	-	-	7,911	△276	275	7,910
自己株式の取得	-	-	△1	-	-	-	-
自己株式の処分	-	2	27	-	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	-	-	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	△275	△275
所有者との取引額合計	-	2	27	-	-	△275	△275
当期増減額	-	2	27	7,911	△276	-	7,635
2024年3月31日時点の残高	8,284	7,543	△3,682	19,365	△1,091	-	18,274

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	合計
	利益剰余金	合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年4月1日時点の残高	202,808	225,563	14,338	239,901
当期損失	△10,023	△10,023	933	△9,090
その他の包括利益	-	7,910	1,021	8,931
当期包括利益合計	△10,023	△2,113	1,954	△158
自己株式の取得	-	△1	-	△1
自己株式の処分	-	29	-	29
剰余金の配当	△4,931	△4,931	△1,301	△6,232
株式に基づく報酬取引	-	-	-	-
利益剰余金への振替	275	-	-	-
所有者との取引額合計	△4,656	△4,902	△1,301	△6,203
当期増減額	△14,679	△7,015	653	△6,362
2024年3月31日時点の残高	188,129	218,548	14,991	233,539

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益 (△損失)	9,916	△13,274
減価償却費及び償却費	19,923	19,269
減損損失	4,222	32,183
受取利息及び配当金	△284	△407
支払利息	833	682
持分法による投資損益 (△は益)	△57	△50
為替差損益 (△は益)	9	4
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△549	3,392
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	1,258	3,157
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	308	△2,708
その他	31	344
小計	35,610	42,592
利息及び配当金の受取額	292	475
利息の支払額	△853	△737
法人所得税の支払額	△7,826	△4,722
営業活動によるキャッシュ・フロー	27,224	37,609
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,912	△5,978
定期預金の払戻による収入	4,796	6,151
有形固定資産の取得による支出	△11,973	△8,900
有形固定資産の売却による収入	82	67
無形資産の取得による支出	△472	△576
投資有価証券の取得による支出	△517	△3,430
投資有価証券の売却による収入	944	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△746	-
その他	4	△742
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,794	△13,407
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	9,857	9,398
短期借入金の返済による支出	△7,933	△10,523
長期借入れによる収入	1,468	491
長期借入金の返済による支出	△8,225	△3,998
配当金の支払額	△4,468	△4,927
その他	△1,877	△1,848
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,179	△11,406
現金及び現金同等物に係る換算差額	881	1,709
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,131	14,505
現金及び現金同等物の期首残高	55,407	59,538
現金及び現金同等物の期末残高	59,538	74,043

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 一般情報

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車用部品製造販売を主たる事業としております。更に、製品機能、技術仕様及び生産構造の違いにより「手動変速装置」「自動変速装置」「産業機械用駆動伝導装置」の3つに大別し、本社を中心にグループ内部で連携をとりながら取扱製品について国内及び海外における戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、マニュアルクラッチを生産する「MT（自動車用手動変速装置関連事業）」、自動変速装置・同部品を生産する「AT（自動車用自動変速装置関連事業）」、建設機械用製品や産業車両用製品等を生産する「TS（産業機械用駆動伝導装置事業）」の3つを報告セグメントとしております。

(2) セグメントごとの売上収益、利益又は損失、その他の重要な項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2022年4月1日至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	TS	計			
売上収益							
外部顧客への売上収益	71,464	181,593	14,023	267,080	18,559	-	285,639
セグメント間の内部売上収益 (注2)	298	556	52	907	5,383	△6,289	-
計	71,762	182,149	14,076	267,987	23,942	△6,289	285,639
セグメント利益(△損失) (注3)	8,627	△1,138	1,580	9,068	772	△1,080	8,760
金融収益							2,149
金融費用							1,051
持分法による投資利益							57
税引前利益							9,916

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2) セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3) 報告セグメントの利益(△損失)は、連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

(注4) 調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	TS	計			
売上収益							
外部顧客への売上収益	71,611	201,745	14,970	288,326	20,012	-	308,338
セグメント間の内部売上収益 (注2)	286	578	61	924	5,225	△6,150	-
計	71,897	202,323	15,031	289,250	25,238	△6,150	308,338
セグメント利益 (△損失) (注3)	9,525	△25,898	2,088	△14,284	783	△1,938	△15,438
金融収益							3,277
金融費用							1,162
持分法による投資利益							50
税引前損失							△13,274

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2) セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3) 報告セグメントの利益 (△損失) は、連結損益計算書上の営業損失を基礎とする数値であります。

(注4) 調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。

(1 株当たり情報)

基本的1株当たり当期利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

なお、前連結会計年度および当連結会計年度において、希薄化効果のある潜在的普通株式はありません。

(1) 親会社の所有者に帰属する当期利益

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益	4,591	△10,023

(2) 普通株式の期中平均株式数

(単位: 株)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
普通株式の期中平均株式数	46,945,427	46,961,632

(重要な後発事象)

該当事項はありません。